

## 1. 概 要

### 1.1 概要

東京都立産業技術研究センター（以下、「都産技研」という。）は、2006年4月に全国に先駆けて地方独立行政法人へ移行した公設試験研究機関（以下、「公設試」という。）である。法人化16年目であり、第四期中期計画の1年目にあたる2021年度は、オーダーメイド型技術支援事業の開始、食品技術センターの統合、所内業務のデジタル化などの取り組みを実施した。

#### (1) オーダーメイド型技術支援事業の開始

利用者の開発段階に応じて、きめ細かく柔軟にサポートするため、製品の試作、品質評価、技術アドバイス、人材育成までさまざまなメニューを組み合わせ利用できるオーダーメイド型技術支援を開始した。

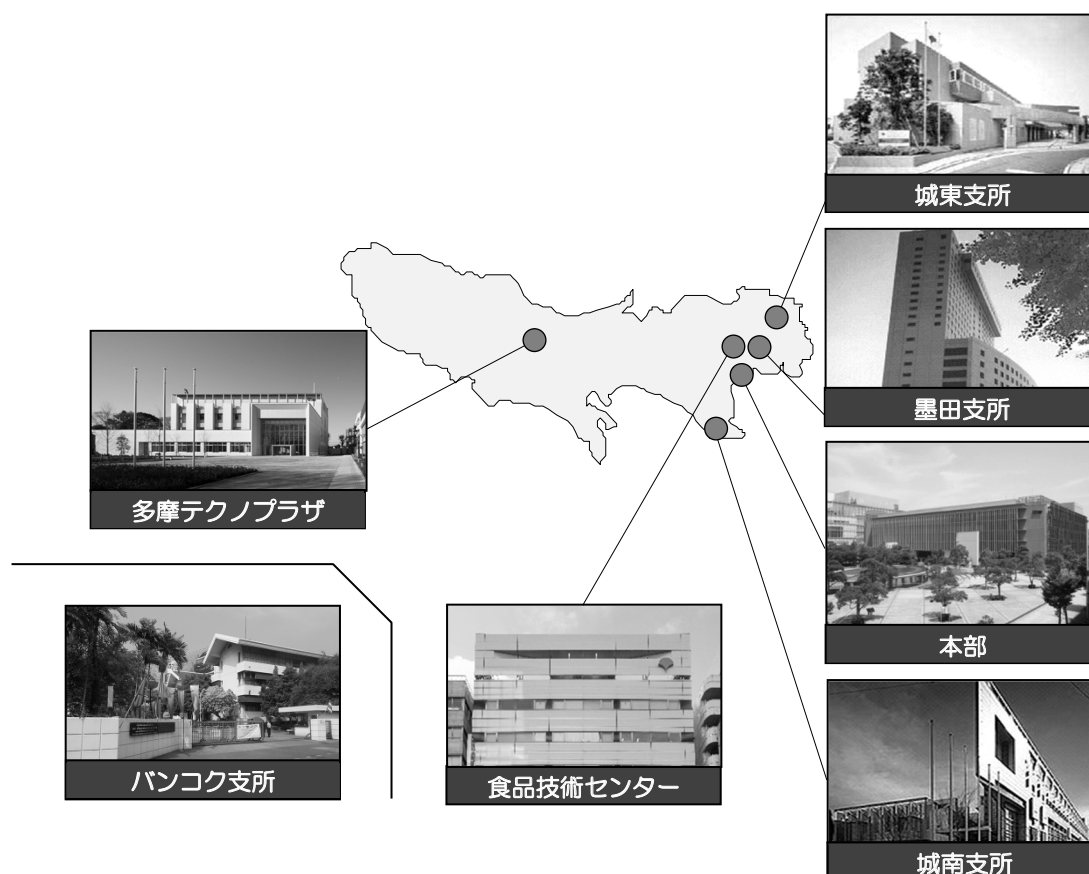
#### (2) 食品技術センターの統合

食品技術センターを統合し、事業内容の調整および情報インフラの整備、新たな機器導入を迅速に実施し、円滑な統合を実現した。

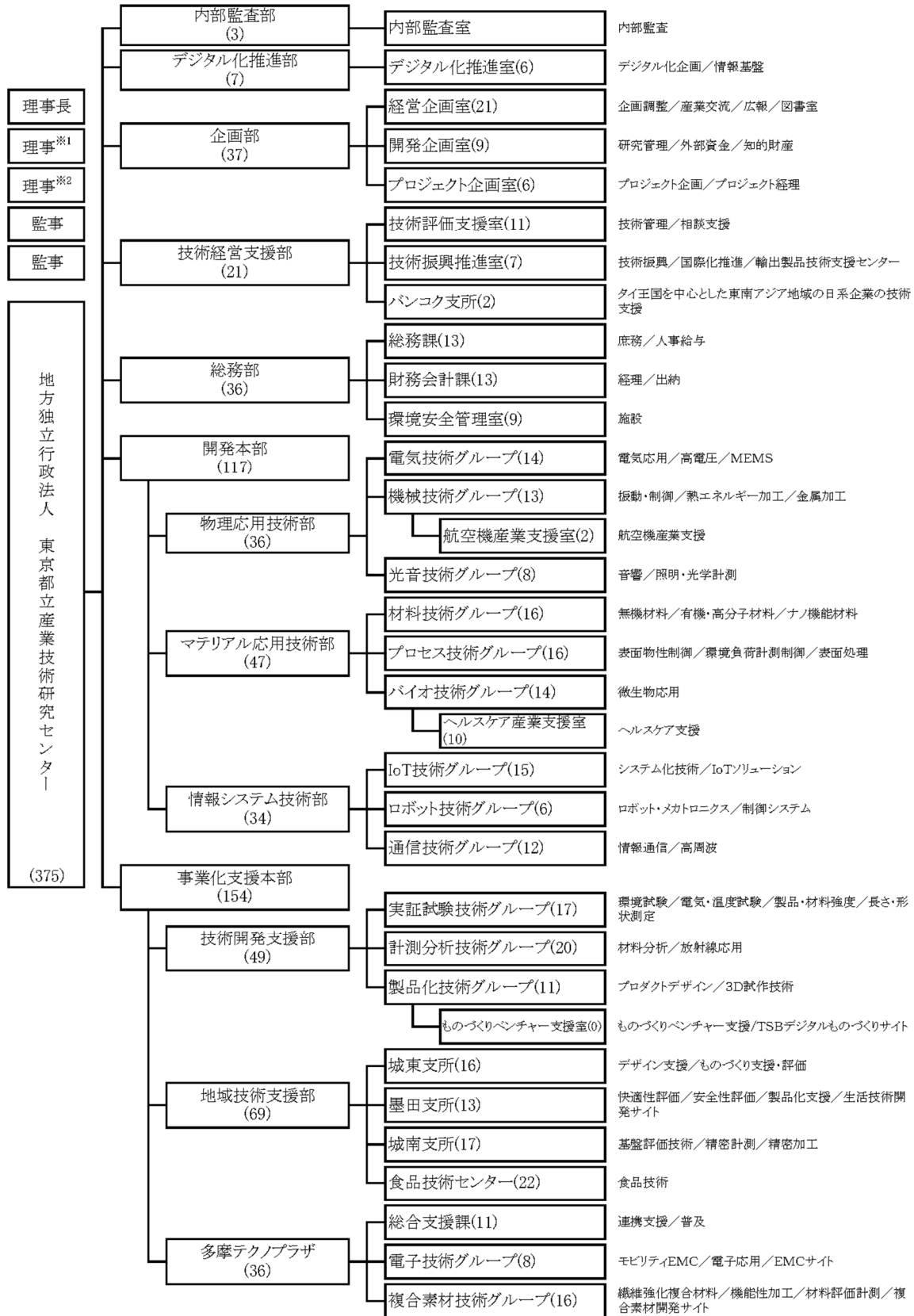
#### (3) 所内業務のデジタル化の推進

所内業務のデジタル化やオンライン会議などの推進のため、デジタル化推進部を設置し、デジタル化推進基本方針などの都産技研のデジタル化推進に関する規程類を整備した。

都産技研は都民の期待に応えつつ、中小企業に対する事業化支援、研究開発、技術移転、人材育成などの総合的な技術支援によって、東京の産業発展と都民生活の向上を目指している。



1.2 組織



注1： ( ) 内の数字は職員数。ワイドキャリア (12日型、時間型) を含む。また、兼務者は除く。(2022年3月31日現在)

注2： 理事※1は開発本部長を兼務。理事※2は事業化支援本部長を兼務。  
 理事※2はデジタル化推進部長、内部監査部長は内部監査室長、マテリアル応用技術部長はバイオ技術グループ長をそれぞれ兼務。